

平成 27 年 3 月 5 日【第 447 回】

★～「進学・進級時における少年の

犯罪被害防止対策の推進」について～★

『県警察本部広報相談課の平良さんにスタジオに入ってもらいました。
今朝のテーマは何でしょうか？』

今月は卒業式シーズンですね。

去る 3 月 1 日には県立高校の卒業式がありました。

また、今月中旬には県内の中学校の卒業式、下旬には小学校の卒業式が予定されているようです。

卒業シーズンが終わると春休みを迎え、来月 4 月には新しい学校生活がスタートします。

例年、この時期は、生活環境の大きな変化に伴い、少年が深夜はいかい、喫煙、飲酒等の不良行為を繰り返して生活環境が乱れたり、スマートフォン等を使用して出会い系サイトやコミュニティーサイトで見知らぬ人と出会い、児童買春などの福祉犯被害に巻き込まれたりする等、様々な事案の発生が心配されます。

そこで今日は、「進学・進級時における少年の非行及び犯罪被害防止対策の推進」についてお伝えしたいと思います。

『県内の少年による不良行為の現状はどうなっているのか教えてください。』

昨年 1 年間で、県内において深夜はいかい等の不良行為で補導されたいわゆる不良行為少年は、43,403 人で前年よりも 16,292 人減少しています。

学職別では、中学生が最も多く、次いで無職少年、高校生の順となっています。行為別では、深夜はいかいが最も多く、全体のおよそ 7 割を占めており、次いで喫煙、飲酒の順となっていますが沖縄県は夜型社会といわれ、他県に比べ深夜はいかいで補導される少年が多いのが現状です。

『深夜はいかいをすることによって少年にどのような影響があるのでしょうか？』

少年期に深夜はいかいをすることによって、体の成長を妨げることはもちろんですが、深夜はいかいは「非行の入口・犯罪の入口」となってしまいます。

罪悪感をあまり感じない深夜はいかいかから徐々にエスカレートして、不良仲間と一緒に、窃盗やひったくりといった重大な犯罪を引き起こす可能性が高いのです。

それだけでなく、特に女子の場合は、深夜はいかかが切っ掛けで、トラブルや犯罪被害にあう危険性が高くなってしまいます。

『県内の福祉犯罪の現状はどうなっているのか教えてください。』

昨年中、県内において児童買春や児童ポルノ、沖縄県青少年保護育成条例違反等の福祉犯罪で検挙された件数は218件（169人）で、平成25年と比べると15件（9人）減少しているものの、悪質な福祉犯罪は後を絶たない状況です。

インターネット、スマートフォンの急速な普及により、様々なサービスが提供され、私達の社会生活に欠かせないものとなっていますが、危険性を知らない少年がスマートフォン等を使用し、出会い系サイトやコミュニティサイトにアクセスして見知らぬ人と出会い、事件に巻き込まれるといった事案が多数発生しています。

『福祉犯被害に遭わないためにはどうすればいいのですか。』

進学進級時のこの時期に、お子さんに携帯電話やスマートフォンを持たすために新規で契約される保護者の方は多いと思います。

そこで、保護者や携帯電話事業者の皆様特に注意してもらいたいことがあります。昨年沖縄県青少年保護育成条例が改正され、青少年のインターネット利用に関して、保護者の管理義務や携帯電話事業者等のフィルタリング説明義務が定められました。

スマートフォン等を新規に契約する際は、携帯電話事業者は青少年の使用の有無を確認し、保護者に対しフィルタリングに係る必要な事項を説明しなければなりません。保護者の皆様はぜひフィルタリングを利用して下さい。

また、スマートフォン等を購入する際は、家庭内でルールを決め、深夜に及ぶ使用を制限したり、メールやラインなどでの誹謗中傷につながるような言葉を使用させないなど、お子さんと十分な話し合いをする機会を持っていただきたいと思います。

沖縄県警察では、関係機関と連携し、安全なインターネットの使い方を分かりやすく伝えるため、「あ・か・い・リング」「赤いリング」と題して、ネット使用の4つの約束を推進しています。

（まず一つ目） あ「会わない！」

インターネットで知り合った人とは会わないこと。

(次に二つ目) か「書かない！」

インターネット上の掲示板・ブログなどに個人情報を書き込まない。

(続いて三つ目) い「違反しない！」

著作権法違反になるような違法アップロード、ダウンロード、不正アクセスとなる行為はしないこと。

ネットいじめやチェーンメールなどインターネット上でのマナー違反をしないこと。

(最後に四つ目) リング「フィルタリング」

自分の身を守るため、フィルタリングの設定を行うこと。

子供達を犯罪被害から守るためにぜひ「あ・か・い・リング」を守っていただきたいと思います。

『今日は県警広報相談課の平良さんにお話をうかがいました。ありがとうございました。』